

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2005-50364

(P2005-50364A)

(43) 公開日 平成17年2月24日(2005.2.24)

(51) Int. Cl. ⁷	F I	テーマコード (参考)
G06F 17/60	G06F 17/60 126W	4C117
A61B 5/00	G06F 17/60 506	
A61B 10/00	A61B 5/00 G	
	A61B 5/00 101H	
	A61B 5/00 102C	
審査請求 有 請求項の数 1 O L (全 6 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号 特願2004-260594 (P2004-260594)
 (22) 出願日 平成16年9月8日 (2004.9.8)
 (62) 分割の表示 特願2002-68234 (P2002-68234) の分割
 原出願日 平成14年3月13日 (2002.3.13)

(71) 出願人 000109543
 テルモ株式会社
 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号
 (72) 発明者 塩崎 有紀
 東京都渋谷区幡ヶ谷2丁目44番1号 テルモ株式会社内

F ターム (参考) 4C117 XA02 XA07 XB01 XB02 XB06
 XB07 XB15 XC14 XC15 XC16
 XC20 XD11 XE15 XE23 XF03
 XF21 XG01 XG33 XG44 XH12
 XH16 XJ03 XJ27 XJ48 XL01
 XL04 XL06 XL13 XL21 XL26
 XM01 XM04 XP03 XP09 XP11
 XP12 XQ03 XQ07 XQ19 XR01
 XR02 XR03 XR05

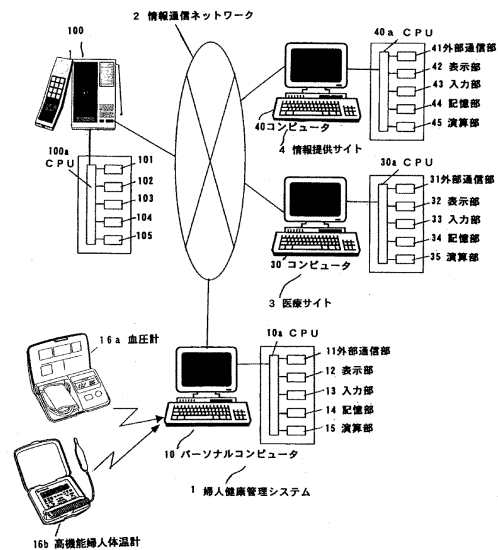
(54) 【発明の名称】 婦人健康管理システム

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 婦人の基礎体温の管理のみならず、妊娠後の婦人の健康管理を行うことができる婦人健康管理システムの提供。

【解決手段】 本発明の婦人健康管理システムは、基礎体温等の記憶部に対し、i - モード機能を備えた携帯端末からインターネットを介してアクセス可能とし、バイオリズム、生理情報等を得ることを可能にした婦人健康管理システムであって、基礎体温が低温相にあるときは、運動、食事等によるダイエット効果がある旨の情報を携帯端末にて得ることを可能にしたことを特徴とする。

【選択図】 図 1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

基礎体温等の記憶部に対し、i - モード機能を備えた携帯端末からインターネットを介してアクセス可能とし、バイオリズム、生理情報等を得ることを可能にした婦人健康管理システムであって、

前記基礎体温が低温相にあるときは、運動、食事等によるダイエット効果がある旨の情報を前記携帯端末にて得ることを可能にしたことを特徴とする婦人健康管理システム。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、婦人生理情報(当日の排卵日の有無,当日の生理日の有無,次回排卵日,次回生理日等)を記憶・表示するとともに、体重、血圧情報を合わせて記憶・表示することにより妊娠可能後の婦人健康管理を支援するシステムに関する。

10

【背景技術】**【0002】**

従来、婦人体温計にあっては、婦人生理情報(当日の排卵日の有無,当日の生理日の有無,次回排卵日,次回生理日等)を記憶・表示するという基本機能の他に美容・ダイエット情報を表示する機能を有するものが提案されている(特許文献1:特開平10-80426号公報)。また、当日の運勢、バイオリズム等を表示する機能を有するものが提案されている(特許文献2:特開平10-118073号公報)。

20

【特許文献1】特開平10-80426号公報

【特許文献2】特開平10-118073号公報

【発明の開示】**【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

しかしながら、いちいち婦人用体温計を持ち歩かなければ情報を表示確認しなければならないという煩わしさがあった。また、初婚年齢、初産年齢の高齢化にあって、妊娠後の婦人の健康管理を行うにあたって、妊娠が確認されると母子健康手帳が配布されるが、核家族化が著しく、相談する者も殆どなく、1ヶ月に1回程度の健康診断では不安感などもあり、妊婦にとって大きな精神的負荷となっていた。

30

【0004】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、通常の婦人基礎体温の管理のみならず、妊娠後の婦人の健康管理を行うことができる婦人健康管理システムを提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】**【0005】**

上記目的を達成するために、本発明の婦人健康管理システムは、基礎体温等の記憶部に対し、i - モード機能を備えた携帯端末からインターネットを介してアクセス可能とし、バイオリズム、生理情報等を得ることを可能にした婦人健康管理システムであって、基礎体温が低温相にあるときは、運動、食事等によるダイエット効果がある旨の情報を携帯端末にて得ることを可能にしたことを特徴とする。

40

【発明の効果】**【0006】**

本発明の婦人健康管理システムによれば、通常の婦人の生理情報の管理と合わせて妊娠後の健康管理が容易となり、精神的な負荷が軽減される。

【発明を実施するための最良の形態】**【0007】**

以下添付図面を参照して、本発明を好適な実施形態に従って詳細に説明する。図1に本実施形態における婦人健康管理システムの一例を示している。1は婦人健康管理システム、10は、パーソナル・コンピュータで、CPU10a、カラー液晶等で構成される表示部

50

12、マウス、キーボード、キーパッド等で構成される入力部13、RAM、ROM等で構成され基礎体温等のデータを記憶する記憶部14、基礎体温データ等を基に生理情報(生理日判断、生理日予測、排卵日判断、妊娠の可能性判断、出産予定日予測等)を演算する演算部15を備えている。

【0008】

また、16aは血压計、16bは婦人体温計である。なお、婦人体温計16bは、基礎体温等のデータを記憶する記憶部、基礎体温データ等を基に生理情報(生理日判断、生理日予測、排卵日判断妊娠の可能性判断、出産予定日予測等)を演算する演算部を備えたいわゆる高機能婦人体温計であってもよい。

【0009】

婦人体温計16a、高機能婦人体温計16b等で得られた基礎体温、生理情報等を外部通信部11を介して赤外線通信、光通信等の無線またはケーブルを介して有線で行う。このパーソナル・コンピュータ10は、図3に示すように使用者個人の基礎体温、生理情報等を記憶部14に記憶し、いずれかの生体情報を選択して図2に示すように表示部12にトレンド表示可能にして管理するものである。なお、図3は、記憶された全データ及びそれらのトレンド表示の一例を示すものである。

【0010】

また、3は、病院、保健所等の医療サイト、4は製造メーカー等のホームページ等を含む情報提供サイト、100はi-モード機能等を備えた携帯端末機で、コンピュータ30、40を備え、それぞれCPU30、40、100a、外部通信部31、41、101、表示部32、42、102、入力部33、43、103、記憶部34、44、104、演算部35、45、105を備えている。

【0011】

使用者の婦人健康管理システム1、使用者の携帯端末100、医療サイト3、情報提供サイト(情報提供サーバー)4とは電話回線、インターネット(ブロードバンド通信ネットワーク)、LAN等の情報通信ネットワーク2を介して双方向の情報通信が可能となっている。

【0012】

また、妊娠の可能性ありとの判断がされた後は、出産予定日を演算し、表示部12で図4のように表示する。また、体重、血压、胎児の胎動情報の入力を促す表示画面を表示する。入力・記憶された情報は、表示部12で図4のようにトレンド表示可能とするようになっている。血压値が、標準値と比較して高くなっている場合、「妊娠中毒の可能性が有ります」とのアラーム表示を表示部17で行う(図4(c)参照)。その他、「妊娠した可能性が有ります」、「妊娠中期(安定期)に入りました」、「妊娠後期に入りました」、「出産予定日が近づいてきました」等の表示を行うようにしている(図4(a)~(b)、(d)~(e)参照)。

【0013】

これらの情報は、電話回線、専用回線、LAN、インターネット等の情報通信化ネットワークを介して、当該者のID番号と合わせて医療サイト3に送信するようにして、主治医とコンタクト可能とすることができる。

【0014】

図4(b)の表示画面で、「食事」をクリック(押す)すると食事についての注意情報が、「運動」をクリック(押す)すると運動についての注意情報が表示される。「メーカー名」表示画面で、クリック(押す)すると該当するメーカーのホームページ(情報提供サイト4)に自動的にアクセスして、記憶部44にデータベース化された製品情報を知ることができるようにしてもよい。

【0015】

図4(c)、(d)の表示画面で、「食事」をクリック(押す)すると食事についての注意情報が、「特定保健用食品」をクリック(押す)すると、特定保健用食品についての情報(製品名、小売価格、効果、メーカー名、問合せ先等)が、「栄養機能食品」をクリック(押

10

20

30

40

50

す)すると、栄養機能食品についての情報(効果、メーカー名、問合せ先等)が、「運動」をクリック(押す)すると運動についての注意情報が表示される。「メーカー名」表示画面で、クリック(押す)すると該当するメーカーのホームページ(情報提供サイト4)に自動的にアクセスして、記憶部44にデータベース化された製品情報を知ることができるようにしてもよい。

【0016】

図4(e)の表示画面で、「ベビー体温計」をクリック(押す)するとベビー体温計の情報が、「オムツ」をクリック(押す)するとオムツの情報(製品名、小売価格、メーカー名、問合せ先等)が表示される。ここでもメーカー名表示画面で、クリック(押す)すると該当するメーカーのホームページ(情報提供サイト4)に自動的にアクセスして、記憶部44にデータベース化された製品情報を知ることができるようにしてもよい。

10

【0017】

また、低温相にあるときは、ダイエットに関する特定保健用食品を検索可能となっている。なお、栄養機能食品情報と合わせて、保健機能食品情報を検索可能としてもよい。

【0018】

電話回線、インターネット(ブロードバンド通信ネットワーク)、LAN等の情報通信ネットワーク2を介して、医療サイト3にアクセスして、携帯端末100から婦人健康管理システム1または情報提供サイト4にアクセスして、当日のバイオリズム、生理情報、運勢等の情報をえることを可能にしている。また、婦人健康管理システム1または携帯端末100から、医療サイト2とアクセス可能にし、婦人生理情報、妊娠時の注意情報等を送信可能にすると共に、婦人健康管理システム1及び/または携帯端末100に小型カメラ等の撮像手段を設けて緊急時等に実画像も合わせた双方向通信を可能にしてもよい。

20

【図面の簡単な説明】

【0019】

【図1】本発明の実施形態におけるブロック図である。

【図2】本発明の実施形態における表示例である。

【図3】実施例における妊娠後の記憶、トレンド表示例である。

【図4】実施例におけるアラーム等の表示例である。

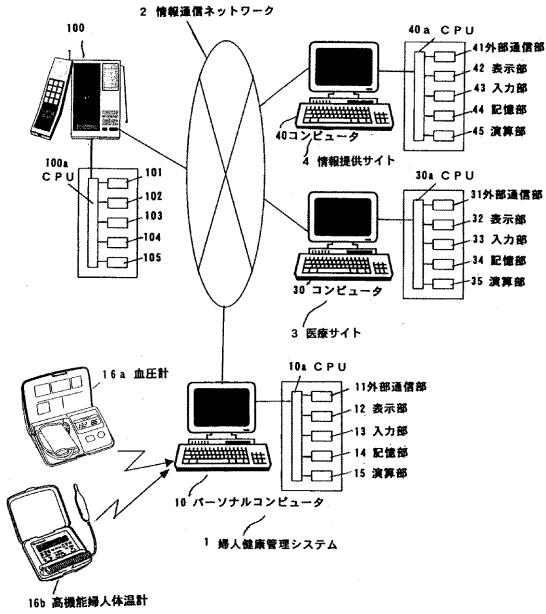
【符号の説明】

【0020】

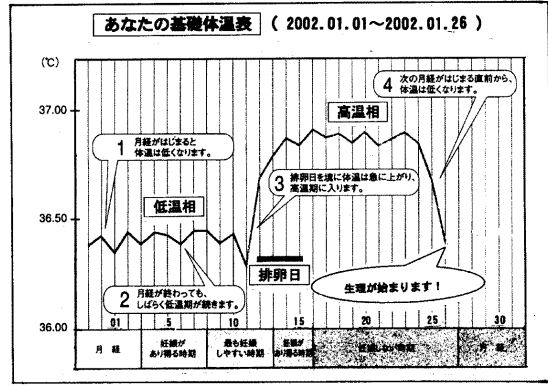
1... 婦人健康管理システム、10... パーソナルコンピュータ、16... 電子体温計、10a... CPU、11... 外部通信部、12... 表示部、13... 入力部、14... 記憶部、15... 演算部、16a... 血圧計、16b... 婦人体温計

30

【 図 1 】



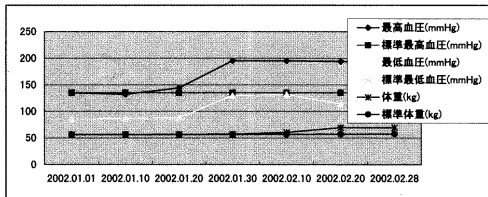
【 図 2 】



【 図 3 】

氏名	識別番号	年齢	性別	身長							
鈴木 花子		35		158.2cm							
年月日	2002.01.01	2002.01.10	2002.01.20	2002.01.30	2002.02.10	2002.02.20	2002.02.28				
最高血圧(mmHg)	135	132	144	195	195	194	192				
標準最高血圧(mmHg)	135	135	135	135	135	135	135				
最低血圧(mmHg)	85	87	88	130	132	114	138				
標準最低血圧(mmHg)	85	85	85	85	85	85	85				
体重(kg)	56.3	56.5	56.8	57	60.4	69.5	69.4				
標準体重(kg)	56	56.2	56.3	56.5	56.8	57	57.2				
胎動		あり	あり	あり	あり	あり	あり				
妊娠中毒症の可能性				あり	あり	あり	あり				
胎取の有無											
運動の有無											

(a)



(b)

【 図 4 】

妊娠した可能性があります

妊娠後期(安定期)に入りました
お子様の生育は順調です

出産予定日は、2002年10月19日です

次のようなことを心がけて下さい

食事：
特定機能用食品：
運動：
その他：

(a)

妊娠中期(安定期)に入りました

次のようなことを心がけて下さい

食事：
運動：
その他：

(b)

妊娠中毒症の可能性がります

次のようなことを心がけて下さい

食事：
特定機能用食品：
運動：
その他：

(c)

出産予定日が近づいてきました

ベビー用品はおそろいですか？

ベビー用品：
ベビー体温計
オムツ
哺乳ビン
ベビーベッド

(d)

(e)

フロントページの続き

(51) Int.Cl.⁷

F I

テーマコード(参考)

A 6 1 B 10/00 3 0 5 B

专利名称(译)	妇女的健康管理系统		
公开(公告)号	JP2005050364A	公开(公告)日	2005-02-24
申请号	JP2004260594	申请日	2004-09-08
[标]申请(专利权)人(译)	泰尔茂株式会社		
申请(专利权)人(译)	泰尔茂株式会社		
[标]发明人	塩崎有紀		
发明人	塩崎 有紀		
IPC分类号	A61B5/00 A61B5/01 A61B10/00 G06Q10/00 G06Q50/00 G06Q50/10 G06Q50/22 G06F17/60		
FI分类号	G06F17/60.126.W G06F17/60.506 A61B5/00.G A61B5/00.101.H A61B5/00.102.C A61B10/00.305.B A61B5/01.250 G06Q50/00 G06Q50/10 G06Q50/22 G06Q50/22.130 G16H20/00		
F-TERM分类号	4C117/XA02 4C117/XA07 4C117/XB01 4C117/XB02 4C117/XB06 4C117/XB07 4C117/XB15 4C117/XC14 4C117/XC15 4C117/XC16 4C117/XC20 4C117/XD11 4C117/XE15 4C117/XE23 4C117/XF03 4C117/XF21 4C117/XG01 4C117/XG33 4C117/XG44 4C117/XH12 4C117/XH16 4C117/XJ03 4C117/XJ27 4C117/XJ48 4C117/XL01 4C117/XL04 4C117/XL06 4C117/XL13 4C117/XL21 4C117/XL26 4C117/XM01 4C117/XM04 4C117/XP03 4C117/XP09 4C117/XP11 4C117/XP12 4C117/XQ03 4C117/XQ07 4C117/XQ19 4C117/XR01 4C117/XR02 4C117/XR03 4C117/XR05 5L099/AA15		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题：提供一种妇女健康管理系统，该系统不仅可以管理妇女的基础体温，还可以管理怀孕后的妇女健康。 本发明的女性健康管理系统使得可以从具有i模式功能的移动终端通过互联网访问用于基础体温等的存储单元，并获得生物节律，生理信息等。 在根据本发明的女性健康管理系统中，当基础体温处于低温阶段时，可以在移动终端上获得由于运动，饮食等引起的饮食效果的信息。 [选型图]图1

